

**令和2年度久留米市田主丸財産区
歳入歳出決算審査意見書**

1 審査の対象

令和2年度久留米市田主丸財産区歳入歳出決算及び附属書類

2 審査の期間

令和3年7月16日から令和3年9月3日まで

3 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は法令に基づいて調製されているか、決算計数等は正確であるか、予算の執行は適正になされているか等を主眼として関係諸帳簿その他の書類等により照合及び確認、内容の検討を行うとともに、関係職員から補足説明を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果(意見)

審査に付された決算書及び附属書類は関係法令に準拠して調製されており、適正に作成されていた。また、現金・預金については、残高証明書と歳入歳出差引残高とが符合した。

以下、令和2年度決算の概要及び意見を述べることとする。

なお、決算審査資料を末尾に添付しているので参照されたい。

(1) 決算の概要

(単位:千円・%)

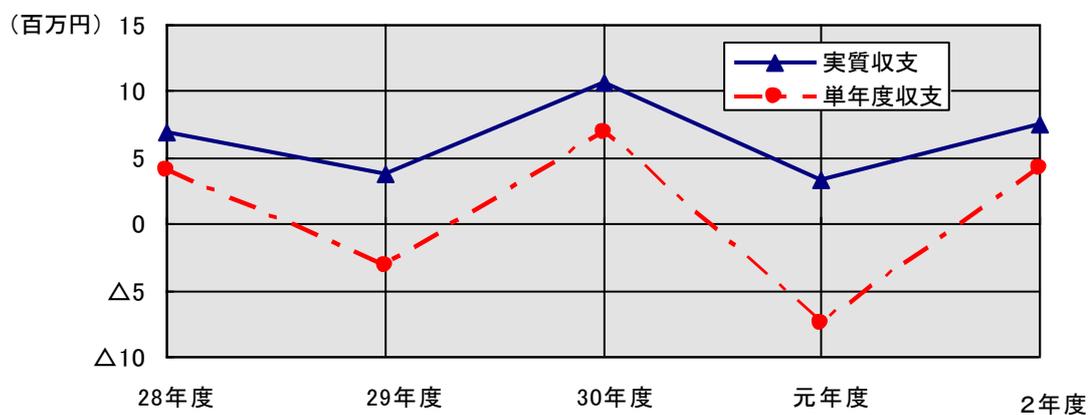
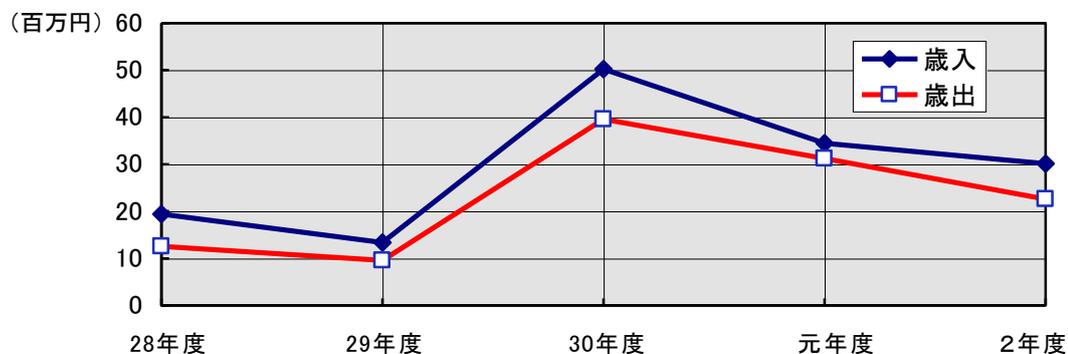
区 分	令和2年度 A	令和元年度 B	比較増減額 A-B C	増減比率 C/B	予算執行率
予 算 現 額	29,378	52,818	△ 23,440	△ 44.4	/
歳 入 決 算 額	30,133	34,486	△ 4,353	△ 12.6	102.6
歳 出 決 算 額	22,617	31,196	△ 8,579	△ 27.5	77.0
歳入歳出差引残額	7,516	3,290	4,226	128.4	/

歳入歳出差引残額751万6千円が、剰余金として翌年度に繰り越されている。

本年度の歳入の主なものは、財産収入1,304万3千円、県支出金867万8千円である。一方、歳出の主なものは、林業費1,451万7千円、諸支出金453万円となっている。

なお、最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移を示すと、次のとおりである。

最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移



区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳入 (A)	19,403	13,356	50,220	34,486	30,133
歳出 (B)	12,554	9,563	39,542	31,196	22,617
形式収支(A)-(B)	6,849	3,793	10,678	3,290	7,516
実質収支	6,849	3,793	10,678	3,290	7,516
単年度収支	4,060	△ 3,056	6,885	△ 7,388	4,226

(2) 財産に関する調書

ア 公有財産(建物及び山林) ※建物面積の小数点以下は四捨五入している。

区 分	面 積 (㎡)			立木の推定蓄積量 (㎥)		
	令和2年度	令和元年度	増減	令和2年度	令和元年度	増減
建 物	57	57	0			
山 林	7,706,637	7,706,637	0	325,538	325,538	0

本年度は、建物及び山林の面積に変動はない。

※立木の推定蓄積量については、5年ごとに成長量等を推計する際に、売払い等による減少分と合わせて算出している。本年度の数値は県が作成した森林簿(平成30年度調査)の数値を基にしたものである。

イ 物 品

本年度は、物品に係る増減はなく、前年度末現在高と同じく、本年度末現在高も軽四輪貨物1点及びチェンソー2点の計3点となっている。

ウ 基 金

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現在高	令和元年度末 現在高	増 減
田主丸財産区基金	252,937	252,110	827

増加分の827千円は、基金の運用による本年度の利子収入を積み立てたものである。

(3) むすび

本年度決算の概要及び財産の概況は、表及びグラフ等に示したとおりである。それらに係る特徴又は事情等としては、次のようなことが挙げられる。

歳入歳出決算において、歳入の3,013万3千円に対して、歳出2,261万7千円で、差し引き後の実質収支額は751万6千円の黒字となり、単年度収支は422万6千円の黒字となっている。

歳入のうち、繰越金は前年度の余剰金として本年度に繰り越したもので、前年度に比べて738万8千円減少した。県支出金の98万1千円の増加と、市支出金の177万9千円の増加は、前年度の造林事業の規模の拡大に伴い、補助金が増加したことによる。

一方、歳出のうち、林業費は前年度に比べて887万8千円減少しているが、これは、森林経営計画に基づき実施する造林事業の規模が前年度に比べ縮小したことによる。また、諸支出金は91万7千円増加しているが、これは公債費償還金が増加したことによる。

新たな収入源として、平成24年度から取り組んでいるカーボン・オフセット・クレジット事

業^(注)は、9年間で、売上収入の累計が877万4千円となり、当初からの投資金額(307万3千円)を上回っている。本年度の販売量については、事業開始以降最高となっており、売上収入125万6千円についても、事業開始以降最高となった平成29年度にほぼ並んでいる。今後も、PR活動をさらに推進し、販路開拓を行うなど、当事業の一層効果的な運営に努められたい。

一方で、平成8年度から11年度まで公有林整備資金として借り入れた債務は、平成29年度から元利償還が開始されており、令和11年度まで最大で年に453万1千円の支出が続くことになる。中期財政計画によると、基金を取り崩しての返済を予定している。本年度は、前年度に引き続き基金からの繰入れの必要がなかったが、今後の財政事情は良好とは言えない。

財産区には、森林整備を行うことにより、森林の多面的機能(水源かん養機能、土砂災害防止機能、二酸化炭素の吸収機能等)を維持増進させるという、公共的・公益的な役割も求められる。頻発する集中豪雨等を踏まえた森林保全の対策も行いつつ、今後も引き続き、長期的な視点に立ち、財産区としての将来を慎重に検討した上で、適正な運営に努められたい。

(注) オフセット・クレジット制度とは、カーボン・オフセット(日常生活や経済活動において発生する二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量について、削減努力によってもなお削減できない温室効果ガスについて、植林やクリーンエネルギー事業等で相殺するという考え方)に用いる温室効果ガスの排出削減量・吸収量を、信頼性のあるものとするため、第三者が認証する制度。

(資料1)

田主丸財産区 歳入歳出予算決算対照表

【歳入】

(単位:円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	執行率	収入済額の予算 現額に対する増減
1 県支出金	11,298,000	8,677,720	8,677,720	0	0	76.8	△ 2,620,280
2 市支出金	1,463,000	3,788,030	3,788,030	0	0	258.9	2,325,030
3 財産収入	6,525,000	13,042,592	13,042,592	0	0	199.9	6,517,592
4 繰入金	7,000,000	0	0	0	0	0	△ 7,000,000
5 繰越金	2,310,000	3,290,190	3,290,190	0	0	142.4	980,190
6 諸収入	782,000	1,334,926	1,334,926	0	0	170.7	552,926
合 計	29,378,000	30,133,458	30,133,458	0	0	102.6	755,458

【歳出】

(単位:円・%)

款 別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	不用額
1 議会費	3,058,000	2,663,272	0	87.1	394,728
2 総務費	2,352,000	907,153	0	38.6	1,444,847
3 林業費	18,936,000	14,516,700	0	76.7	4,419,300
4 諸支出金	4,532,000	4,530,258	0	100.0	1,742
5 予備費	500,000	0	0	0	500,000
合 計	29,378,000	22,617,383	0	77.0	6,760,617

(資料2)

田主丸財産区 歳入歳出決算款別年次対照表

【歳入】

(単位:円・%)

款 別	令和2年度			令和元年度			平成30年度		
	決算額	構成 比率	伸び率	決算額	構成 比率	伸び率	決算額	構成 比率	伸び率
1 県支出金	8,677,720	28.8	12.7	7,697,040	22.3	14.3	6,734,600	13.4	511.8
2 市支出金	3,788,030	12.6	88.5	2,009,440	5.8	560.8	304,090	0.6	皆増
3 財産収入	13,042,592	43.3	0.8	12,935,051	37.5	42.9	9,052,628	18.0	761.6
4 繰入金	0	0	-	0	0	皆減	28,000,000	55.8	833.3
5 繰越金	3,290,190	10.9	△ 69.2	10,678,234	31.0	181.5	3,793,051	7.6	△ 44.6
6 諸収入	1,334,926	4.4	14.5	1,166,160	3.4	△ 50.1	2,336,306	4.6	72.3
合 計	30,133,458	100	△ 12.6	34,485,925	100	△ 31.3	50,220,675	100	276.0

【歳出】

(単位:円・%)

款 別	令和2年度			令和元年度			平成30年度		
	決算額	構成 比率	伸び率	決算額	構成 比率	伸び率	決算額	構成 比率	伸び率
1 議会費	2,663,272	11.8	△ 13.5	3,078,071	9.9	9.8	2,804,131	7.1	△ 15.7
2 総務費	907,153	4.0	△ 18.3	1,110,274	3.5	10.0	1,009,247	2.5	△ 25.8
3 林業費	14,516,700	64.2	△ 37.9	23,394,580	75.0	△ 29.4	33,134,702	83.8	1,450.3
4 諸支出金	4,530,258	20.0	25.4	3,612,810	11.6	39.3	2,594,361	6.6	△ 5.3
5 予備費	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合 計	22,617,383	100	△ 27.5	31,195,735	100	△ 21.1	39,542,441	100	313.5